

記入例

記入にあたって

- ・消えない黒のボールペンで本人が記入してください
※本人が記入できない場合は、【代理申請を行う場合】の記入が必要になります
- ・不明点がありましたら、コールセンター(072-764-5537)へお問い合わせください

様式第2号(第6条関係)

転入者

調整給付金(不足額給付分)申請書

※ 調整給付金(不足額給付分)とは、令和6年に支給した調整給付金(当初給付分)^Ⅰの算定に際し、令和5年所得等を基にした推計額(令和6年分推計所得税額)を用いて算定したことにより、結果として支給額に不足が生じた方などに対し、当該不足する額を支給するものです。

〔注〕調整給付金(当初給付分)とは、令和6年度に実施した所得税・個人住民税所得割の定額減税を十分に受けられなかった(＝定額減税可能額が、令和6年分の推計所得税額又は令和6年度分の個人住民税所得割額を上回った)方に対し、当該上回る額の合算額を基礎として1万円単位で切り上げて算定した額を支給したものです。

支給市区町村
(令和7年度個人住民税の課税市区町村)

伊丹市長 殿

伊丹市
受付印

※本様式は、調整給付金(不足額給付分)の支給対象となりうる方で、申請が必要な方が使用するものです。
様式第1号(確認書)が届いた場合は、本様式を使用せず、確認書に記入・返送してください。

※本様式を提出いただいた場合、伊丹市において支給要件に該当するか審査の上で、支給の有無を決定します。

【本様式での申請が必要な方】

- 令和6年中に他の市区町村や海外から伊丹市に転入され、令和7年1月1日時点で住民登録のあった方で、下記の支給要件に該当する方が対象となります。具体的には以下の方が該当する可能性があります。
 - ・令和6年所得税額が令和5年所得税額より下がった方(例:令和6年所得が、令和5年所得よりも下がった方)
 - ・令和6年中に扶養親族が増えた方(例:お子さまが出生された方) など

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、□にチェック(レ)してください。

☐ 以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

① 下記の支給要件に該当する場合、これに従い伊丹市において算定した支給額が支給されます。伊丹市における算定の結果、0円となった場合には調整給付金(不足額給付分)は支給されません。

【支給要件】
Ⅰ＋Ⅱ(合計額)に対し、1万円を最小の単位とし、これに満たない端数がある場合には切り上げる。)－Ⅲ>0となる納税義務者

Ⅰ 所得税分の所要額:3万円×減税対象人数^Ⅰ－ 令和6年分所得税額
※1 納税義務者本人+令和6年12月31日時点の扶養親族等(16歳未満扶養親族含む。国外居住者は除く。)

Ⅱ 個人住民税所得割分の所要額:1万円×減税対象人数^Ⅱ－ 令和6年度分個人住民税所得割額
※2 納税義務者本人+令和6年12月31日時点の扶養親族等(16歳未満扶養親族含む。国外居住者は除く。)

Ⅲ 調整給付金(当初給付分)の額

② 調整給付金(不足額給付分)の支給要件の該当性等を審査するため、伊丹市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。

③ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。

④ 添付している資料以外に収入を証する書類はありません。

1. 申請者

(フリガナ)	生年月日	現住所
氏名		
	年 月 日	電話 ()

【代理申請を行う場合】

(フリガナ)	本人との関係	代理人生年月日	代理人現住所
代理人氏名			
		年 月 日	電話 ()
本人氏名			署名

上記の事項を本人と一致し、調整給付金(不足額給付分)の算定・請求を要します。
※変更代理の場合は、委任方法の選択は不要です。

裏面も必ずご確認ください

全ての項目を確認後、
チェック欄の□に☑を入れてください

全ての項目を漏れなくご記入ください

代理人が「確認・請求」「受給」「確認請求及び受給」する場合は記入及び該当箇所にて○してください
※同一世帯の方または法定代理人以外の方が代理受給を行う場合は別途申立書が必要となりますのでコールセンターまでお問い合わせください

※裏面もございますので、必要事項の記入と書類の添付をお願いします

振込先口座を記入してください
※口座名義はカタカナでお書きください

全ての項目を確認後、該当チェック欄の□に☑を入れてください

『調整給付金の支給確認書の写し、支給決定通知書など』をお持ちでない方は、『令和6年度分個人住民税の納税通知書または特別徴収税額通知書などの写し』を選択しご提出してください

・日付：本申請書の申請日を記入してください
・氏名：申請者ご本人の氏名を記入してください

※本人確認書類と同一の氏名（漢字やアルファベットなどの違いにご注意ください）
※すべての記入が必要となります

2. 振込口座（原則、1. の申請・請求者の口座とします。）

下記の口座への振込を希望します。

（通帳等の写しを本様式に添付する必要があります。長期間入出金のない口座を記入しないでください。）

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (通帳記載の番号の写し)	口座名義(カナ)
1. 銀行 2. 信用金庫 3. 信用組合 4. 協同組合	※-支店 注-支店 出振所	1. 普通 2. 定期		※「1. 申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表紙に合わせるように。
金融機関コード	支店コード			

ゆうちょ銀行	通帳記号 (5桁目がある場合は 左欄にご記入下さい)	通帳番号 (右欄までご記入下さい)	口座名義(カナ)
ゆうちょ銀行で選択された場合は、貯金通帳の表紙またはキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入下さい。			※通帳の表紙に合わせるように。

提出書類

☐ 『調整給付金（不足額給付分）申請書』（本書類）

☐ 『調整給付金の支給確認書の写し（コピー）』、支給決定通知書 など

※ 令和6年に給付された調整給付金（当初給付分）の額がわかる資料をご用意ください。

※ 令和6年度個人住民税分控除不足額等がわかる資料をご用意ください。

☐ 『令和6年度分個人住民税の納税通知書 または 特別徴収税額通知書 などの写し（コピー）』

☐ 『本人確認書類の写し（コピー）』

※ 申請者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード（表面）、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し（コピー）を下記の本人確認書類等貼付用紙に添付してください。

☐ 『受取口座を確認できる書類の写し（コピー）』

※ 通帳やキャッシュカードの写し（コピー）など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し（コピー）を下記の本人確認書類等貼付用紙に添付してください。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、提出書類の不備はありませんか。

本申立ての内容に相違ありません。

令和 年 月 日 申請者氏名

本人確認書類

※運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード（表面）、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し（コピー）（いずれか1つ）

※代理による場合は、本人及び代理人の本人確認書類を添付

振込先金融機関口座確認書類

（受取口座の金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)が分かる通帳やキャッシュカードの写し）

「2. 振込口座」に記入した振込を希望する口座の確認書類を提出してください。

添付書類のよくある不備

・本人確認書類：名前が見切れている

旧姓の本人確認書類（現在の姓が載っていない）

現住所が記載されていない・住所自体が載っていない

有効期限が切れている・有効期限の欄をコピーしていない

・口座確認書類：通帳の表紙のみのコピー（口座情報・カナが載っていない）

カードのみの提出で振込口座の記入欄の分類に○がついていない

※ゆうちょ銀行の通帳のコピーは見開き上段・下段が両方とも入っている状態をお願いします

【注意】

申請書の提出期限は令和7年10月31日(金)消印有効です

この期限を過ぎると、給付金の支給はできませんので、お早めにお手続きください

この記入例を返信用封筒に入れて送り返さないでください